

2021 年度 第 2 回 日本臨床検査医学会 臨床検査専門医・管理医審議会 議事録

日 時：2021 年 9 月 10 日（金）17：00～18：30

開催方法：オンライン会議（Zoom ミーティング）

出席（10 名）：

村上正巳（委員長）

東條尚子（副委員長）

▽谷直人（研修施設・指導者認定委員長）

三宅一徳（受験・更新資格審査委員長）

木村 聡（臨床検査専門医制度検討委員長）

山田俊幸（試験委員会、2020・2021 年度 臨床検査管理医試験実行委員会、日本専門医機構認定臨床検査専門医更新資格審査委員会/研修プログラム認定委員会 委員長）

東田修二（2020・2021 年度 臨床検査専門医試験実行委員長）

菊池春人（日本臨床検査専門医会代表）

橋口照人（教育委員長）

吉田 博（Subspecialty 検討小委員会委員長）

村上正巳委員長より、2021 年度第 2 回日本臨床検査医学会 臨床検査専門医・管理医審議会開会宣言の後、議事を進行した。

1. 第 13 回臨床検査管理医講習・認定試験 試験実行委員会報告（2021/8/22（日）、東京医科歯科大）（山田俊幸 管理医試験実行委員長）

2021 年 8 月 22 日（日）に東京医科歯科大学医学部において、臨床検査専門医試験と同時に第 13 回臨床検査管理医講習・認定試験を実施した。当初 38 名の受験希望者があったが新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言発出の影響により、22 名が受験したことが報告された。

管理医試験での各受験者の成績表が提示され、22 名が 3 科目の平均点で合格基準に達していることが確認され、合格と判定され承認された。

ただ、科目毎に点数が低い受験者には、判定結果に今後の研鑽を望むことを追記予定である。

2. 第 38 回臨床検査専門医認定試験実行委員会報告（2021/8/22（日）、東京医科歯科大）（東田修二 試験実行委員会 委員長）

2021 年 8 月 22 日（日）、東京医科歯科大学医学部で、第 38 回臨床検査専門医認定試験を実施した。受験者は合計 12 名（日本専門医機構専門医受験者 3 名、日本臨床検査医学会専門医受験者 7 名（内 1 名は欠席）、再試験受験者（科目受験）4 名（内 1 名欠席）であった。

2021 年 8 月 31 日（火）に匿名化した資料を用いて開催された判定会議で、試験問題について不適切な問題は無いと判断され、合否判定がなされた。その審議結果が提示された。

日本専門医機構基本領域臨床検査専門医受験者 3 名について、3 名とも筆記、実技試験点数が合格基準を満たしており合格と判定され、承認された。

日本臨床検査医学会臨床検査専門医試験初回受験者 6 名については、4 名が合計平均点、科目最低点とも合格基準を満たしており合格と判定され、承認された。2 名については、合計平均点が合格基準を満たさなかった。2 名とも 2 科目は合格基準を満たしたが、4 科目が基準を満たさないため、総合で不合格、2 科目のみ科目合格となり、承認された。

日本臨床検査医学会臨床検査専門医試験再受験者3名については、3名とも受験科目の合計平均点、各科目の得点とも合格基準を満たしており合格と判定され、承認された。

3. 教育委員会報告（橋口照人 委員長）

2021年5月29日（土）に、第76回関東・甲信越支部例会に合わせて、臨床検査領域講習2単位と認定されたRCPCを開催したこと、8月1日（日）に、ワークライフバランス委員会、近畿支部、日本臨床検査専門医会、日本医師会共催で、第5回医学生・研修医のための臨床検査ハンズオンセミナーをWEBで開催し、82名が参加したこと、第68回学術集会時、11月13日（土）に、臨床検査領域講習1単位申請予定のRCPC2コマを、そして、11月14日（日）に、臨床検査領域講習合計3単位申請予定のCatch Upセミナー3コマを開催予定であること、常設e-learningについては、パワーポイントの音声付き配信とする予定で、20分のコンテンツを4本作成済みであり、これを3本視聴することにより臨床検査領域講習1単位取得可能とする予定であること、e-learningの運用については業者を検討中であること等が報告された

委員より、e-learningについては、ニーズの高いと思われる講義内容を、その専門分野の先生に5分～20分程度で作済のもの、作成いただき、提供依頼をするのがよいのではないかという提案があり、委員会で検討して進めることとなった。

4. 日本専門医機構 基本領域 臨床検査専門医 研修・認定等 関連事項について ・研修修了から機構認定専門医認定証発行までの流れ（山田俊幸 専門医担当理事）

日本専門医機構基本領域臨床検査専門医の認定の流れのチャートが示された。

日本専門医機構は、専攻医の研修については、マイページに登録して確認することを重視していることが報告された。

5. 2022・2023年度臨床検査管理医試験及び実行委員長について（村上正巳 委員長）

実行委員長について、山田俊幸先生（自治医大）に依頼することが提案され、承認された。

山田先生から、開催方法について、臨床検査専門医試験と同日開催しているが、新型コロナウイルス感染拡大の影響となるような密な状態とならない観点、また、臨床検査専門医試験実行委員長の負担も大きいということから、単独での開催を模索したいとの提案があり、承認された。

6. 2022・2023年度臨床検査専門医試験及び実行委員長について（村上正巳 委員長）

実行委員長について、以前にも担当された古川泰司先生（帝京大）に依頼することが提案され、承認された。

ただ、会場については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により帝京大学が使用できない可能性があるが、

その際には、都内の会場を借りて実施することも考えていることが報告された。

7. その他（村上正巳 委員長）

次回の臨床検査専門医・管理医審議会 開催日程が報告され、本会議は閉会された。

・第3回：12月25日（土）10：30～12：30

2021 年度 第 1 回 日本臨床検査医学会 評議員審査委員会 議事録

2021 年度 第 1 回 日本臨床検査医学会 評議員審査委員会の開催が宣言され、議事を進化した。

1. 評議員（社員）再任予定者（2022/01/01 付）について（村上正巳 委員長）

評議員再認は、社員総会の承認が必要であり、1 月 1 日より任期開始となるため、2021 年 11 月 11 日（木）の臨時社員総会で 2022 年 1 月 1 日付評議員再認定予定者 44 名の承認を得る必要があるため、評議員審査委員会で審議され、予定者 44 名について再任者として承認された。

ただし、評議員資格審査委員会、臨時社員総会で承認されても、再認定の単位を満たさない場合は退任となる。

今後、評議員は再認申請をし、その申請結果を 2021 年 12 月 25 日（土）の評議員審査委員会を開催して審査する。